

学校だより

1月号

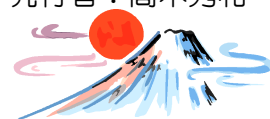


それゆけ三中

教育目標：より確かに・より豊かに・より遅しく

令和3年1月22日
足利市立第三中学校

生徒数：198名
発行者：高木秀和



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。さて、年の冒頭にあたり、今回は、第三中学校の教職員から新年の一字を贈ります。「お正月、書初めて一字書くとしたら」ということで、書いてもらいました。33名を50音順でクラス名簿風にしてみました。

新春の一字 書き初めて一字書くなら・・・ 第三中学校(全教職員)

書	その一字を選んだのは・・・	No	氏名
正	「一」度、「止」まって今までの自分を考える。と、ある人が言っているのを聞いて、なるほどと思ったから。	1	
健	健康が第一だから。	2	
戻	世界中が元の生活に戻りますように。自分自身の体力が6年前に戻るよう努力する。	3	
遊	いろいろありますが、煮つまらないように、心を遊ばせることができるといいなあ。あと、上手に遊びたいです。	4	
転	七転八起、転ばぬ先のつえ。いい方に転じて欲しい。機転。	5	
歩	いろいろ大変なことはあるが、前に進むことをあきらめない。時には立ち止まったり、右か左か迷うことがあったとしても。進むスピードが変わったとしても。	6	
穏	心を穏やかに、平穏な日々を送れるように。	7	
晴	みんなの心から不安が消え、気持ちが晴れわたりますように。	8	
柔	日々変化していく状況に柔軟に対応したい。表情柔らかくいつも上機嫌でいたい。	9	
正	公正、公平、正義、どれも先生として、社会人として重要なことなので。	10	
希	新しい輝かしい未来に希望をもっていきたい。	11	
愛	家族の愛情や親子の愛情が全ての基本にあり、学校教育ではなかなか超えられないものかも・・・	12	
希	いろいろ暗いニュースが多い中でも、未来に「夢」や「希望」をもってほしいから。	13	
家	今年も家で過ごす時間が多くなり色々なことに挑戦したいからです。	14	
聴	生徒、保護者の皆さんのお話を傾聴したいという願いから。	15	
挑	今年は、さらなるステップ・アップをしたい。	16	
節	人生50年の節目を迎えるので。	17	
丑	今年の干支。	18	
夢	毎日、夢(目標)をもって生活することで明るい気持ちでいきたいので。	19	
空	空を見上げて歩んでいきたい。紫、朱、青、灰、白、空の彩りが好きなので。	20	
感	多くの人の「普通」が異なる中で、その人達の思いを感じとってほしいから。	21	
仁	何が起るかわからない今、思いやりを持ってすごしたい。	22	
挑	一つのことだけでなく、いろいろな事に挑戦して可能性を広げたい。	23	
謝	未曾有の事態の中で、いろいろと気づかされることが多いから。	24	
動	できることを考えて、動くようにしていきたい。	25	
空	コロナ禍で人と人の距離が離れていても、僕たちは同じ空を見ているという想い。	26	
変	変化の多い一年だったから。これからも変わることが多くありそう。	27	
明	明るい年になりますように願って。	28	
和	コロナの拡大やアメリカの暴動などの報道を聞いて、平和な世の中になってほしいと思ったから。また、どんな状況でも私自身が和やかでいたいと思ったから。	29	
進	何事にも前進あるのみ。昨年の自分を超え、前向きに進んでいきたいです。	30	
共	コロナと共生していく世の中、会いたい人にもなかなか会えなくなるが、決して一人ではない。共に力を合わせて過ごしていこうという想い。	31	
愛	愛の力は大きいので。	32	
誠	誠意をもって人に接し、誠実でありたいから。	33	



第3学期始業式 生徒代表の言葉 皆、堂々と素敵な発表でした【発表内容の要約：リモートで発表】

1年1組 君
3学期にがんばりたいこと2つ①学年末テスト、かなふり松チャレンジテスト。テスト勉強は3週間前から始めて苦手教科の克服をしたい。②学級長としてクラスがよりよくなるために何ができるか考え、実践したい。



2年2組 君
冬休みは、宿題+受験対策、自主学習に積極的に取り組めた。3学期は、部活(バド)と勉強を頑張りたい。副部長として部長をサポート、地区大会優勝を目標に。自覚を持って1時間の授業を大切にしたい。

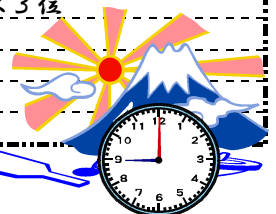


3年3組 さん
3学期にがんばりたいこと3つ。①勉強、習った内容をしっかり復習する。②サッカー、キャプテンとしてチームをまとめ、練習に励んでレベルアップ、高校へ繋ぐ。③思い出づくり、友達と過ごす時間を大切にしたい。



表彰関係 10月28日と1月8日に放送及びリモートによる表彰集会を実施しました。今年度は、各大会やコンクールの縮小や中止にともない受賞する機会は減っています。受賞した皆さんの、活躍と発想、創造性を誇りに思います。第三中学校として、皆さんの受賞に拍手と感謝の気持ちを贈ります。おめでとうございます。

1年1組	さん	第53回下野教育書道展 奨励賞
1年1組	さん	中学生人権作文コンテスト 銀賞
1年1組	さん	人権教育啓発推進県民運動強調月間作文 優秀賞
1年2組	さん	足利地区読書感想文コンクール 優秀賞
2年1組	くん	足利地区新人水泳交流大会 男子自由形50m 1位、100m 1位
2年1組	くん	足利地区新人バドミントン交流大会 男子ダブルス3位
2年1組	くん	足利地区新人バドミントン交流大会 男子シングルス3位
2年1組	さん	令和2年度男女共同参画に関するキャッチフレーズ 最優秀賞
	足利地区新人ソフトテニス交流大会 女子ダブルス優勝、第53回下野教育書道展 奨励賞	
2年1組	さん	中学生人権作文コンテスト 銀賞、第53回下野教育書道展 銅賞
2年2組	くん	足利地区読書感想文コンクール 優秀賞
2年2組	さん	足利地区新人ソフトテニス交流大会 女子ダブルス優勝
	足利地区読書感想文コンクール 優秀賞	
2年2組	さん	第53回下野教育書道展 奨励賞、足利教育祭学校書道展 銀賞
2年2組	くん	足利地区新人バドミントン交流大会 男子ダブルス3位
3年1組	君	中学生人権作文コンテスト 銀賞
3年1組	さん	少年の主張 安足地区大会 優秀賞
3年2組	さん	第53回下野教育書道展 奨励賞
3年2組	くん	足利教育祭学校書道展 金賞



始業式の講話より ヤワラ少年の話 時間の使い方(概要)

柔道部が廃部になったため、ヤワラ少年は、卓球部に入り、夜、柔道の道場に通い始めましたが、帰宅してからの道場通いはなかなか厳しくなり、夏前には、ほとんど行かなくなっていました。そして、11月、ヤワラ少年は、同級生の4人から、12月に地元の高校で開催される大会に出ようと誘われたのです。柔道部はないけれど、道場のチームとして大会に参加できるということです。大会は3週間後、ちょうど2学期の期末テストと日程が近く、親からは反対されたのですが、一大決心し、親を説得して、夜、道場に通り、柔道の大会にできる許可を得ました。必ず、毎日3時間は勉強する、そう決めました。柔道の練習を夜の6時半から8時半までみっちりやって家に帰ると、9時過ぎです。10時から12時まで2時間勉強しました。朝は、6時には起きて、7時まで1時間勉強しました。1週間が過ぎ、疲れもたまってきたヤワラ少年は、挫折しそうになりますが、たまたま同じ柔道メンバーの一人の、この大会にかけける想いを知り、危うく弱音をはきそうだった自分を制して、さらに1週間、柔道と勉強のハードな日々を送りました。道場から帰る途中、向かい風の北風に頬を殴られるような痛みを感じたこともありました。勉強していても、眠さとの戦いがたびたびありました。期末テストが終わり、その翌日が大会の日でした。ヤワラ少年のチームは、ベスト4に入ることができました。喜ぶメンバーの笑顔を見て、ヤワラ少年は、頑張ったよかったと強く思いました。さらに、期末テストの結果、ヤワラ少年はいままでにない良い成績をとっていたのです。時間が無い、この2時間、この1時間はムダにできないという強い思いで、時間を使い切った結果の成果でした。ヤワラ少年は考えました。もし、柔道の大会がなかったら、家に帰ってゆっくりして、なんとなくいつものペースで勉強していたら、同じように、内容の濃い、必死な勉強ができたのだろうか。人は、追い込まれ、窮地に立たせられた時、その場を乗り越えることで、自分が気づいていなかったような力を発揮できることがあるのかも知れないと思いました。

3学期がはじまりました。自分で時間が自由に使えた冬休みに比べれば、制約が増える日々です。でも、逆に、十分にない時間から、自分で使える時間を見つけて活用することが大切だと思います。与えられた時間は皆、平等です。

3年生は42日間、1、2年生は51日間の3学期、時間を味方に、春に向けて、ステップアップできるといいですね。

ひるぞら いろあ しら ぶち にじ た ようけつ はな や きえだ ようみやく お つも
昏空の彩裾せ 白む縁は滲み垂れ 陽穴の放つ矢 木枝の葉脈に 落ちつ 積もいつ